

## 「グローバル人材育成短期海外研修」募集要項

2016年5月11日

国際ビジネス教育研究センター

この研修は、経済学部昼間コースの専門教育科目「短期海外研修Ⅰ」「短期海外研修Ⅱ」（各2単位）の一部として実施される研修で、夜間主コースの学生も履修可能です。英語で行われる経済や経営に関する講義、企業訪問、学生交流を予定しています。科目責任者は国際交流委員長の井田洋子教授です。9月に出発する韓国研修について、次の通り参加者を募集します。

募集期間：2016年5月23日（月）から6月6日（月）17時  
追加募集を行う場合は、学務係前に案内を掲示します。

応募方法：履修申込書と時間割表を学務係前の受付箱（レポートボックス）に提出してください。  
書式は学務係前および経済学部のWebに準備します。

選考結果：6月9日（木）までに電子メールでお知らせします。

履修条件：

- ・TOEIC400相当以上の英語力を有すること
- ・外国籍学生は、派遣国へ入国可能であること
- ・過去に参加した研修先と同じ大学への渡航でないこと

追加書類：選考通過者は通知後7日以内に次の書類を受付箱に提出してください。

- ・志望理由、達成目標、2016年度後期のTOEIC目標点数（A4サイズ1枚、書式自由）
- ・誓約書（書式あり、保証人による署名押印が必要）
- ・留学許可願（書式あり、本人と保証人の署名押印が必要）
- ・英語力を示す書類の白黒複写（学内での試験の場合は提出不要）
- ・パスポート白黒複写（有効期限のページ）または取得日程と申請場所を書いた紙（A4）
- ・JASSO奨学金を申請する者は家計基準を満たすことを証明する書類の複写（A4）

例：源泉徴収票、税務署の受付印がある確定申告書控、電子申告の場合は申告内容確認票の写し（受信通知又は即時通知を添付）、所得証明書、課税証明書

※すべての書類はA4縦、ホチキスなし、折らずに提出をお願いします。

一般に申請書は黒か青のペンで記入し、修正テープや修正液は使用しません。

時間割表や宿題などはコピーが取れるよう、シャープペンの薄い字を避けます。

その他：

- ・6月下旬から各種オリエンテーション、約7回の授業、宿題、小テストがあります。
- ・研修先での毎日のレポート、終了報告書、広報物作成、面談などが課されます。
- ・アンケート調査、海外からの学生受入れ行事、報告会などへの参加が求められます。
- ・広報出版物などへ写真を利用します。公開を希望しないスナップ写真には対応します。
- ・パスポートの申請に戸籍抄本、写真、保護者同意書（未成年者）などが必要です。

問い合わせ先： 小野康子 y-ono@nagasaki-u.ac.jp 電話 095-820-6385  
（本館3階） 河津基 kawatsu@nagasaki-u.ac.jp 電話 095-820-6388

## グローバル人材育成短期海外研修（中央大学）

募集人数：20人（10人に満たない場合は中止することがあります）

研修期間：2016年9月20日（火）から28日（水） 8泊9日

参加費用：約11万円（6月中旬に航空券購入、7月下旬に約8万円集金）

主な内訳：航空運賃 約3万円

宿泊費 約4万円（キャンパス内の宿泊所）

空港送迎を含む貸切バスとスタッフ約2万円

一部の昼食と夕食 約2万円

※この他に食費、現地交通費等約2万円が必要です。

100周年寄付金から旅行保険料が支援されます。

授業料は不要です。

宿泊施設：キャンパス内のゲストハウス

同行教員：河津基

### 日程（調整中）

9月20日（火）KE788 福岡 10:30 → 仁川 11:55 夕方 歓迎行事

9月21日（水）午前 キャンパスツアー、午後 中大授業 75分、学生交流

9月22日（木）午前 特別講義 120分、午後 中大授業 75分、企業訪問

9月23日（金）午前 企業訪問、午後 特別講義 120分、中大授業 75分

9月24日（土）課外活動（民俗村）

9月25日（日）自由

9月26日（月）午前 特別講義 120分、午後 中大授業 75分

9月27日（火）午前 中大授業 75分、午後 企業訪問、修了証授与式

9月28日（水）KE789 仁川 14:05 → 福岡 15:25

受講する中央大学生向けの英語開講科目（昨年の例）

World Economic History（世界経済史）2回

Marketing（マーケティング）2回

Operations Management（運営管理）1回

長崎大学生向けの特別講義（昨年の例）

「日韓経済交流の現状」 在大韓民国日本国大使館経済公使

「未来志向の日韓関係」 韓日産業文化交流協会理事長

「韓国の経済とビジネスの成長」 経営学部教授

企業訪問（昨年の例）

在大韓民国日本国大使館 広報文化院（日本語での講義付き）

三星電子広報館（Samsung D'light）

韓国取引所（KRX、旧韓国証券取引所、英語での講義付き）

## 支援金、奨学金

### ○経済学部創立 100 周年記念事業寄附金による支援

短期海外研修の渡航費用（航空券、宿泊費、授業料、行事参加費等）により、次の通り支援されます。

10 万円以上 20 万円未満の場合：海外旅行傷害保険料（約 1 万円）

20 万円以上 30 万円未満の場合：海外旅行傷害保険料（約 1 万円）、支援金 1 万円

30 万円以上の場合：海外旅行傷害保険料（約 1 万円）、支援金 2 万円

### ○日本学生支援機構（JASSO）「平成 28 年度海外留学支援制度（協定派遣）」奨学金 給付月額：韓国 7 万円、欧米 8 万円など（年度内 1 派遣まで、今年度は交換留学も対象）

- ・長崎大学経済学部の学部生で、研修後も学業を継続または学位を取得予定であること
- ・日本国籍または永住資格を持つこと
- ・参加にあたり他団体等から奨学金を受ける場合は、その支給月額がこの制度の支給金額を超えないこと
- ・同年度に同じ（＝経済学部の）プログラムで奨学金を受けていないこと
- ・帰国後、長崎大学で単位認定を受けること
- ・経済的理由により、自費のみでプログラム参加が困難な者。原則として給与所得世帯は年収 907 万円程度以下、それ以外の世帯は年間所得 421 万円程度以下であること
- ・前年度（ない場合は前学期）の成績評価係数が 2.30 以上であること（4 点満点の GPA 2.7 前後に相当）。今回、1 年生は入学時の TOEIC 410 点以上で成績基準を満たすとします。

#### 成績評価係数の計算方法

成績評価係数 =  $\{(AA \text{ 及び } A \text{ の単位数} \times 3) + (B \text{ の単位数} \times 2) + (C \text{ の単位数} \times 1) + (D \cdot \text{欠} \cdot \text{失の単位数} \times 0)\} \div \text{総登録単位数}$   
※科目数は無視、「認」は計算しない、小数第 3 位を四捨五入

計算例 簿記「AA」4 単位、民法「A」4 単位、保険論「A」2 単位、租税法「A」2 単位  
→  $\{(3 \times 4) + (3 \times 4) + (3 \times 2) + (3 \times 2)\} \div 12 = 3.00$   
簿記「AA」4 単位、民法「B」4 単位、保険論「A」2 単位、租税法「A」2 単位  
→  $\{(3 \times 4) + (2 \times 4) + (3 \times 2) + (3 \times 2)\} \div 12 = 2.50$   
簿記「AA」4 単位、民法「C」4 単位、保険論「B」2 単位、租税法「B」2 単位  
→  $\{(3 \times 4) + (1 \times 4) + (2 \times 2) + (3 \times 2)\} \div 12 = 2.00$

### ○「長崎大学海外留学奨学金制度」による奨学金

- ・2014 年度に始まった制度です。経済学部では今年度もプログラム申請します。
- ・JASSO 奨学金を受けられない学生を対象に、同じ月額を上限 3 か月支給します。
- ・原則として JASSO 奨学金の成績条件を満たす必要があります。